

11月28日(日) 第7回 DR松山の若返り療法

好評！NMN点滴療法+医療ナノバブル水素点滴 水素ガス注入療法 ハンズオンライブ講習会

トピック！新規サーチュイン遺伝子活性製剤「SGS1」

JAAS会員には認定医取得のための3単位を重複適用 施術撮影モニターを設置し、ライブ供覧と共に同時に観察します

1回毎の受講で修了

11月28日(日)

第7回 DR松山の若返り療法

講義

東京都中央区銀座 リロの会議室
ライブ供覧・ハンズオン・体感ライブ

GranProClinic銀座

修了証



A4MジャパンCMO
(医療法人松寿会 松山院理事長
GranProClinic銀座理事長)
松山 淳MI

老化とは慢性的炎症や代謝不全、消耗性疾患と捉え、これが重なって進行する機能の消耗、退行、代謝障害こそ老化である

松山 淳医師がかねてから主張する持論だ。つまりアンチエイジングは抗加齢ではなく抗老化であると提言してきた理由がここにある。

2000年初頭 JSCAM日本抗老化医学会を設立し、その治療術を提唱してきた松山MDがホルモン補充療法、点滴療法につきhGH放出ペプチド療法、幹細胞培養上清、ホルモンペレット療法など2019年に3回にわたり最新の若返り医療を伝授してきた。そして2021年はさらに、NMN水素点滴、GLP-1、グルタチオン点滴ほか各種製剤コンビネーション点滴ほかこれからの「保険薬から未承認・適応外製剤への転化」で、活用できる若返り療法のハンズオンライブ講座をJAASアカデミー主宰で実施している。

杏林大医学部卒、慶應義塾大学院病理に学ぶ、医療法人松寿会松山院理事長、GranProClinic銀座院理事長ほか、都内クリニックのアンチエイジング部門の顧問医を多数兼任する。A4MジャパンCMO、アメリカA4M学術顧問、欧州ESAAM学術顧問など。「10週間であなたは若返る」「死と老いへの挑戦」「専門医が認めるアミノ酸」ほか著書多数、学会発表、研究論文多数。

2000年初頭JSCAM日本抗老化医学会を設立し、その治療術を提唱してきた松山MDが総合ホルモン補充療法、点滴療法につきhGH放出ペプチド療法、幹細胞培養上清、ホルモンペレット療法など2019年に3回にわたり最新の若返り医療を伝授してきた。2020年コロナ禍に見舞われ1年中断した本シリーズだが、今年5月、7月に第4回、第5回の再開シリーズを開催している。第4回では、NMN点滴・ナノバブル医療用点滴療法が行われ、募集参加枠が定員オーバーとなった。その「お目当て」がNMN点滴療法だったことはいくまでもない。NHKが放映した【最先端のアンチエイジング NMN】の収録映像をダイジェスト版で流したあと、若返りへと導く生体内作用、その動態について解説しながら、松山医師が早くから行ってきたNMN点滴治療における治療効果について、症例をみながら述べていった。ライブ講習会の性格上、詳しい内容は控えさせてもらうが、「ナイアシン的一种ニコチンアミドモノヌクレオチドであるNMNは、NAD+になってミトコンドリアの活性、サーチュイン長寿遺伝子の活性化をはかる一方、NAD+そのものは安定性がないため、治療には使えない」(松山医師)ため、日米の研究者(シンクレア博士、今井教授ら)がNMNによる若返り作用を見出したと述べて、アメリカでは当初NAD+の投与を試みていたことを明らかにした。

点滴治療こそ、すでに国内で8500回の点滴症例を集め、有効性、安全性を臨床学的に検証し、今秋には臨床医師らの論文掲載も予定していることも報告された。

【第4回ハンズオンレポート】お目当てNMN点滴で、参加定員オーバー 医師の監督下(医師の裁量権)臨床試薬として臨床評価、追跡し、安全性確保が

実際のNMN製剤の取り扱いについては、午後のクリニックでの体感ハンズオンで詳しく解説することになるが、同席した製剤供給メーカーから導入する際の法的な注意事項(未承認製剤における院内調剤のアウトソーシング)同意書をふまえた個別契約の締結、使用における取り扱いマニュアル、医療広告ガイドラインの遵守などの説明が加えられ、参加医師のみ厳格な個別契約でのハードルを設けて「導入」手続きへと進む。

後半は、NMN点滴と併用する、臨床水素治療研究会が開発した医療用ナノバブル水素発生器と点滴治療について講師・松山MDから講義が続いた。特殊な構造により気体を効率的にナノバブル化して点滴溶液に溶け込ませるため、活性酸素の除去によるさまざまな治療、体質改善効果に加え、美肌、美白など美容目的にも十分にその効果を発揮できることを、導入後の臨床症例を示しながら発表した。こうした点滴製剤のメニューは、ほかにも松山医師が独自に考案した「製剤の組み合わせ」があり、次回第5回でいくつかの点滴療法の具体的なレシピを明らかにしたい、と投げかけた。午後からは、講義会場から徒歩数分の場所にあるGranProClinic銀座のところを移し、NMN点滴体感(5名の医師)を行いながら、点滴バックの準備(NMN製剤の解凍、容量、必要備品の準備、点滴ルートの確保など)そして滴下速度、点滴液の浸透圧など取り扱いの手順を参加者は学ぶことになる。また水素点滴についても取り扱いについて説明された(ライブの詳細については控えさせていただきます)。

そして今回、好評を得たNMN水素点滴療法の2回目を開催する運びとなった。

□ NMNと点滴製剤(日本薬局方に準拠した製剤および溶液の安全性を担保および臨床評価のデータあり)

ヒトの体では常時、NAD(ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド)というエネルギー代謝の関連物質が合成され、そこで必要となるのがNMN(β-ニコチンアミド・モノ・ヌクレオチド)という中間物質。歳を重ねるとつねにNADは体内から減っていき、その合成過程の中間物質NMNを補給することで新たなNAD合成が可能になる。細胞内部にNADが増加するとブドウ糖の糖質代謝が促され、再びATP(アデノシン三リン酸:ATP)という生命維持に不可欠な生体エネルギー物質の大量生成が復活していく。近年、ワシントン大学の今井眞一郎教授、ハーバード大学大学院のシンクレア教授(David A. Sinclair)らの研究が、NADの合成促進によって長寿遺伝子に関わるサーチュインという物質を活性化することを見だしており、これによってNMNを摂取すればサーチュインも活性化され、老化によって損傷したDNAの修復をうながすことが可能になる。安全性についても、昨年慶應義塾大学医学部内科学(腎臓・内分泌・代謝)教室の伊藤裕教授らと、米国ワシントン大学

学部の今井眞一郎教授らの研究グループが、抗老化候補物質として期待されるNMNが健康人に安全に投与可能であることを明らかにした。それによると、10人の健康な男性を対象にNMNの単回投与の安全性を調査するための臨床試験を実施し、100、250、および500mg NMNの単回経口投与により、単群の非ランダム化介入が実施されたが、臨床所見とパラメーター、およびNMN代謝物の薬物動態などについて、健康な男性では重大な有害作用を引き起こすことなく効果的に代謝されたという。

□ 医療用ナノバブル水素発生器と点滴治療

「なぜ水素で細胞から若返るのか」(PHP新書)の著者としても知られる辻 直樹 辻クリニック院長(臨床水素治療研究会 代表理事)が開発した医療用ナノバブル水素発生器は、巷の通販で売られるナノバブル水素器とは全く違うもので、特殊な構造により気体を効率的にナノバブル化して点滴溶液に溶け込ませる。活性酸素の除去によるさまざまな治療、体質改善効果に加え、美肌、美白など美容目的にも十分にその効果を発揮できるという。

- 日時・場所 ■2021年11月28日(日) 東京都中央区銀座 リロの会議室/GranProClinic銀座
- 受講対象 ■美容外科形成、美容皮膚科、アンチエイジング内科、皮膚科、婦人科、泌尿器、外科、整形外科、眼科などすべての診療科(JAAS非会員も受講可)
- 資格取得 ■本講座受講のみでDR松山DRより修了証授与(JAAS会員は3単位重複授与)
- NMN点滴製剤、医療用ナノバブル水素発生器の供給 ■本講座受講者に対して、ライブで使用した製剤、発生器の供給についての取り扱い説明、治療マニュアルなどと共に、個別契約としての同意書を取りながら、供給を行う。

- 定員・参加費用 ■限定15名/受講料 80,000円(税別)、DR松山ハンズオン受講履歴者 70,000円(税別)、NMN点滴、ナノバブル水素併用体感(5名まで) 30,000円(税別)(※治療費50,000円のところ、受講医師特別価格となる)
- 受講者全員に ■参加者全員に当日の講義・ライブ供覧の収録動画を配信します。(終了後2週間)なお本動画は参加者のための自宅学習用のため、非売品です。
- 主催: JAASアカデミー 〒104-0033 東京都中央区新川2-21-15-1007 tel 03-6222-3121
- 後援: JAAS日本アンチエイジング外科学会

参加登録 <<お申込書>>

JAAS FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	病院・施設名	電話 FAX
ご住所		
受講料 80,000円(税別) × 名 = 円 DR松山ライブ受講歴者 70,000円(税別) × 名 = 円 5名までNMN、水素点滴体感費 30,000円(税別) × 名 = 円		

■ 11月28日(日) 定員15名